

2023年度後期STARTプログラム コース一覧

*1 参加費には国内交通費を含みません。参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料、パスポート申請費、予防接種代、査証手配代、日本国内交通費、現地交通費、お小遣い（食費含む）などがかります。
*2 渡航期間には国内移動日数を含みません。
*3 受入大学の状況により、研修内容や渡航期間等が変更になる可能性があります。変更の場合はもみじやメールで通知いたします。

2023/11/15

コースNo	派遣国	コーステーマ/ 研修先大学・機関	渡航期間/定員/ 参加費（＊注）	JASSO奨学金 （＊対象者のみ）	主な研修内容（予定）	宿泊場所	研修先大学・機関の紹介	研修先地域・都市の紹介
1	インドネシア タイ	【大学の世界展開カアジア】 「インドネシア、タイ ニカ国連続 渡航で体験する東南アジアの多様な 文化、宗教、ジェンダー、マイノリ ティ」 ／インドネシア教育大学（インドネ シア）、カセサート大学（タイ）	渡航期間： 2月17日（日）～3月2 日（日）（14泊15日） 定員：15名 （1～3年生対象） 参加費：28万円	7万円支給	（インドネシア） ◆インドネシア語会話 ◆インドネシアの文化、歴史、多様性などについて（英語での講義） ◆インドネシアの食生活について（マーケット訪問） ◆インドネシアの民族音楽について（楽器体験） ◆インドネシアの宗教について（英語での講義） ◆モスク、キリスト教会、ヒンズー教及び仏教の寺院への訪問、見学 ◆学校訪問、日本文化紹介 ☆インドネシア教育大学の学生がサポーターとして参加の予定です ☆北京師範大学、長春大学、韓国外国語大学の学生もプログラムに参加の予定です （タイ） ◆タイのジェンダー、マイノリティの状況に関する講義（英語での講義） ◆企業見学（2023 HR Asia Diversity, Equity & Inclusion Awardを受賞したミシュラン社を予定） ◆教育機会均等基金(Equitable Education Fund)訪問 ◆バンコク市内の文化施設や寺院訪問 ◆グループワーク ◆最終プレゼンテーション ほか ☆カセサート大学の学生がサポーターとして参加の予定です ☆北京師範大学、長春大学の学生もプログラムに参加の予定です	（バンドン） 大学付近の ホテルを予定（1-2人1 部屋） （バンコク） 大学付近のホテルを予定 ※1-2人1部屋	【インドネシア教育大学】 https://www.upi.edu/ 1954年設立のインドネシア教育大学（Universitas Pendidikan Indonesia, UPI）は、ジャワ島バンドン市に位置する国立総合大学です。教育学部のほか社会科学部、経済ビジネス学部など8学部を設置しています。ジャワ島のバンドンにあります。バンドンにあるメインキャンパスをはじめ、Cibiru, Tasikmalaya, Sumedang, Purwakarta, Serangにもキャンパスがあります。約34,000人の学生が学んでいます。広島大学とは2012年から協定を結んでいます。 【カセサート大学】 https://www.ku.ac.th/en/community-home カセサート大学（Kasetsart University）は、1943年創立の国立大学。タイで3番目に古い大学で、タイ初の農業大学でもあります。現在は農学系の学部に加え、科学、芸術、社会学、人文学、教育学、工学、建築などの学科もあります。バンコク市内のバーンケーンキャンパスをはじめ、国内に7つのキャンパスがあり、そこで58,000人以上の学生が学ぶ、タイでもっとも規模の大きい大学の一つです。農学部にはインターナショナルコースも設置しています。	【バンドン市】 首都ジャカルタから東南に約200キロメートル離れた都市で、西ジャワ州の州都。インドネシアでジャワ人に次いで人口の多い種族であるスダン人が生活し、スダ語が話される「スダン地方」の中心地です。中心地の標高は海拔700メートルで、四方を標高2,000メートルクラスの山々に囲まれています。植民地時代に政治・経済・文化の中心地のひとつとして発展し、また快速に過ごせる住環境でもあったことから「ジャワのバリ（Paris van Java）」と呼ばれ、多くの外国人（オランダ人・中国人・日本人など）が居住していました。現在の人口は約250万人です。 【バンコク市】 人口800万人を超えるタイ王国の首都。都市圏人口は1600万人を超えます。タイの王宮や政治の中枢機関が集中しているだけでなく、交通と宿泊施設の整ったバンコクは、ASEAN経済の中心地であり、アジアで2番目に多くの国際会議が開かれる東南アジア屈指の世界都市でもあります。バンコクは熱帯に位置し、年間を通じて最高気温は33℃前後、最低気温は20度～25度。11月から2月のやや涼しく過ごしやすい乾季で、気候も安定していますが、3月から5月にかけては雨が少なく朝から気温が上昇し、夜間も気温が下がらない暑季となります。
2	インド	【大学の世界展開カインド・太平洋】 「エネルギーに満ちた国インドで学ぶアントレプレナーシップとインターンシップ体験」 ／インドビルラ技術科学大学ピラニ校、ゴア校（BITS）	渡航期間： 2月20日（火）～3月3 日（土）（11泊13日） 定員：10名 参加費：32万円	6万円支給	<デリー滞在> ◆企業見学（デリー-JICA、JST、BITSのスタートアップ企業見学を予定） ◆インド文化施設や寺院訪問（タージマハール、ジャイプール訪問予定） <ピラニ> ◆アントレプレナーシップの講義（英語での講義） ◆BITSの学生との交流（英語）ほか ◆グループワーク ◆最終プレゼンテーション ほか	（デリー） デリ市内の宿泊施設を予定（2人1部屋） （ピラニ）ビルラ技術科学大学ピラニ校のゲストハウスを予定（2人1部屋）	【ビルラ技術科学大学ピラニ校】 https://www.bits-pilani.ac.in/ ビルラ技術科学大学ピラニ校（Birla Institute of Technology and Science, Pilani (BITS-Pilani)）は1901年に小さな学校として開学し、1964年に高等学校、単科大学を経て総合大学になった大学です。インド最大の私立大学で工学の高等教育へのニーズの高まりを背景に学生数・規模を拡大し、1万人を超える学生数、約600人の教員を有します。メインキャンパスであるピラニ校ピラニキャンパスの他には、ゴアやハイデラバード、ドバイにキャンパスがあります。	インドで最も大きな州であるラジャスターン州にあり、デリーから西に220キロ（140マイル）に位置しています。約400ヘクタールの非常に広いキャンパスをもち（東広島キャンパスは、約250ヘクタール）、中には、大学の他に病院や技術博物館などもあります。また、近所には、国立のインド中央電子工学研究所（広島大学と学術協定を締結済み）もあります。
3	マラウイ ザンビア	【大学の世界展開カアフリカ】 「アフリカの多様性と複数他者理解」 ／マラウイ大学（マラウイ）、ザンビア大学（ザンビア）	渡航期間： 2月24日（土）～3月8 日（金） （11泊14日） 定員：10名 （1～3年生対象） 参加費：36万円	6万円支給	（マラウイ共和国） ◆マラウイ大学訪問・交流（教育学部等） ◆島の根事業視察 ◆JICAマラウイ事務所訪問、JICA事業視察 ◆マラウイの自然（マラウイ湖視察） ◆マラウイの文化（陶器工房視察） （ザンビア共和国） ◆ザンビア大学訪問・交流（教育学部、看護学部、日本語学科等） ◆JICAザンビア事務所訪問、協力隊員配属先学校訪問、JICA事業等視察 ◆ザンビアの自然（ビクトリア瀑布視察） ◆ザンビアの歴史（ルサカ国立博物館視察）	後日決定（ホテル、ゲストハウスを予定：1室2名）	【マラウイ大学】 https://www.unima.ac.mw/ マラウイ大学は、1964年に設立された国立総合大学です。教育、人文社会、法学等の学部はゾンバにある本部キャンパスにあり、1万人を超える学生が学んでいます。農学や看護の学部は首都リロングウェにあるキャンパスにあります。 【ザンビア大学】 http://www.unza.zm/ ザンビア大学は、首都ルサカに1965年に設立され、同国で最も規模の大きな、国立総合大学です。教育、人文社会、法学、農学、医学、獣医学、工学等の学部があり、日本語学科も設置されています。学生数は約2万7,000人です。	（マラウイ） 【ゾンバ】 ゾンバ（Zomba）の人口は約15万人（2016年）で、マラウイ第4の都市です。かつての首都で、マラウイ大学本部があります。【ンカタ・ベイ】ンカタ・ベイ（Nkhata Bay）は、2008年時点では人口約1万5千人でした。マラウイ湖の港湾都市として知られ、主要な港のひとつです。 【リロングウェ】リロングウェ（Lilongwe）は、マラウイの首都で人口約110万人（2016年）を抱える最大都市です。 （ザンビア） 【ルサカ】ルサカ（Lusaka）は、ザンビア共和国の首都で最大の都市です。標高1,300mに位置しており、人口は約233万人（2016年）です。 【リビングストーン】リビングストーン（Livingstone）は、人口約16万人（2016年）の都市で、ビクトリア瀑布の玄関口として知られていま
4	アメリカ	【大学の世界展開カアメリカ】 「ビジネスのスキルを磨き、起業家精神を育む」 ／テキサス大学オースティン校	渡航期間： 2月9日（金）～2月21 日（水）の間に2週間 前後 ※日程は決定次第お知らせします 定員：15名 参加費：38万円	8万円支給	◆テキサス大学訪問・施設見学 ◆講義 ◆学生交流 ◆近郊視察 ※詳細は決定次第ご連絡します	後日決定（ホテル、ゲストハウスを予定：1室2名）	【テキサス大学オースティン校】 https://www.utexas.edu/ テキサス大学オースティン校は、1833年に設立されたテキサス州の州立大学です。19のカレッジとスクールを擁し、約52,000人の学生（留学生は約10%）が学んでいます。テキサスを代表する研究大学であり、パブリックアライビーと呼ばれる名門州立大学の一つとしても選ばれている大型総合大学です。広大なキャンパス内には17の図書館と7つの美術館を有しています。	【テキサス州】 アメリカ合衆国の南部に位置する2番目に広い州で、総面積は約268,596平方マイル（約696,241平方キロメートル）に及びます。その広大な土地には多くの異なる地形が広がっており、砂漠、山脈、平原、湖沼、海岸線など多様な地理的特徴が存在します。州都はオースティン（Austin）で、最大の都市はヒューストン（Houston）です。他にもダラス（Dallas）、サンアントニオ（San Antonio）、フォートワース（Fort Worth）などの大都市が存在します。
5	アメリカ	【大学の世界展開カアメリカ】 「半導体の聖地、パデュー大学で未来のテクノロジーを学ぶ」 ／パデュー大学	渡航期間： 2月24日（土）～3月6 日（水）（10泊12日） 定員：15名 参加費：38万円	8万円支給	◆パデュー大学訪問・施設見学 ◆講義 ◆学内のRecWell（ジム）にてレクリエーション ◆学生交流 ◆近郊視察（インディアナポリス、シカゴ） ◆シカゴで1泊予定 ◆スポーツ観戦	後日決定（ホテル、ゲストハウスを予定：1室2名）	【パデュー大学】 https://www.purdue.edu/ パデュー大学は1869年に設立されたインディアナ州の州立大学です。11のカレッジとスクールを擁し、50,000人以上の学生（留学生は10万人以上）が学んでいます。特に、工学と工学技術において優れた評判を持つ大学の一つであり、また、バスケットボールやアメリカンフットボールの試合が人気を集めています。	【インディアナ州】 アメリカ合衆国の中西部に位置する州であり、州の北部はミシガン湖に接しているため、水路交通が発達しています。インディアナ州の都市はインディアナポリス（Indianapolis）で、州内最大の都市でもあります。インディアナ州は製造業が盛んな州であり、自動車産業、航空宇宙産業、鉄鋼業などが特に重要な産業として挙げられます。